

## 2020年度 芸術奨学金（修士）募集要項

（音楽・造形美術・デザイン・映画・舞台芸術・建築関連学部卒業（又は見込み）生向け）

### 1. 概要：

この奨学金は芸術分野（音楽、造形美術（絵画、彫刻）、デザイン、映画、舞台（演劇・演出・ダンス・振付）、建築 etc.）関連の学部卒業生がドイツの国公立、あるいは国から認可された大学で専門を深めるためのものである。

### 2. 給付期間：

#### 1) ドイツでの学位取得を目的とする留学の場合：

- 留学先の学習課程、履修予定により 10 ヶ月から 24 ヶ月。
- 12 ヶ月以上の奨学金は、最初の 1 年について奨学金が支給され、成績優秀の場合は研究計画に応じて延長される。
- 奨学金は留学先課程の在学制限年数の期間（最長 24 ヶ月）に支給されるため、2 年間の課程の場合、1 年修了時に在学制限年数内で学位取得が可能であるかがそれまでの学業成績に基づいて審査され、残りの期間の延長が決定する。応募の時点で既にドイツの大学で 2 年間の課程の 1 年目に属している者は、2 学年目からの給付開始となる。この場合、奨学金給付の延長は認められない。
- 音楽専攻者は、場合によって給付延長が可能（国家演奏家資格課程やマイスタークラス等の上級課程への進学などの場合に限る）。

#### 2) ドイツでの学位取得を目的としない留学の場合：

- 原則として 1 年。音楽専攻者は、個別の状況に応じて延長可能となることもある。

※ 1) と 2) いずれの場合も原則として支給開始は 2020 年 10 月 1 日から。ドイツにおける語学研修が付帯される場合、出発時期が早まる可能性がある。

### 3. 給付内容：

- 1) 月額 850 ユーロ
- 2) 健康・傷害・個人賠償責任保険料
- 3) 旅費補助（ただし他の機関から支払われない場合に限る）
- 4) 研究補助費（1 回限り）、その他、場合によっては家賃補助や家族手当も支給される。
- 5) ドイツ語語学研修
  - オンライン語学コース „Deutsch-Uni Online(DUO) “の受講料を奨学金証書受領の時点から 6 ヶ月間 DAAD が負担する。
  - 奨学金開始前に、2~6 ヶ月間のドイツにおける語学研修が義務付けられることがある。語学研修への参加・期間は奨学生のドイツ語能力と研究計画に応じて個別に決定される。受講・宿泊費用は DAAD が負担する。
  - 奨学生が任意で選んだ、留学と並行して学ぶドイツ語コースにも DAAD より補助が出る場合がある。
  - 奨学金支給終了まで、日本もしくはドイツでの TestDaF 受験料を 1 度に限り DAAD が負担する。TestDaF の代替として、DSH の受験料とすることも可能。

## 4. 応募資格：

- 1) 応募の時点で最終の卒業、修了もしくは学位取得時より6年を超えていないこと。
- 2) 応募の時点で15ヶ月以上ドイツに滞在している者は対象とならない。
- 3) 課程の中でドイツ国外への滞在、インターンが組み込まれている場合、以下の条件を満たす場合にのみ奨学金が支給される。
  - 留学目的の達成のため不可欠な滞在であること。
  - 滞在期間が奨学金支給期間の4分の1を超えないこと。これを超える滞在は対象とならない。
  - 滞在地が日本でないこと。
- 4) ドイツ語能力は留学先の受け入れ条件による。演劇・演出分野応募者は非常に優れたドイツ語能力が求められる。ミュージカル、パフォーマンス・スタディーズ、ダンス、振付け分野応募者は、少なくとも基本的なドイツ語能力および十分な英語能力が求められる。
- 5) 奨学金授与がドイツの大学の入学許可を意味するわけではない。大学は個別に奨学生の入学を決定し、多くの場合入学試験に合格することが必要になる。応募者は各自で希望大学の入学・応募条件、試験の日程を確認すること。これらは授業開始より数か月前、また DAAD 奨学金審査の決定以前となる場合もあるので注意すること。入学試験受験のための費用は負担しない。大学からの入学許可が出なかった場合、奨学金も支給されない。
- 6) 音楽大学は大学によって年齢制限がある場合がある。学科や応募者の教育段階によって必ずしも一定ではないが、一般的に応募可能なのは28~30歳までである。
- 7) 美術史・音楽史・建築史といった学術分野での留学の場合は本奨学金には応募できない

## 5. 応募方法：

応募申請は DAAD ポータル (<https://portal.daad.de/>) より行う。DAAD ポータルで応募書類を作成、送信後、応募書類・作品を DAAD 本部へ郵送すること。また、和文申請書と応募書類一覧を DAAD 東京事務所へ応募締め切りまでに郵送すること。和文申請書以外の書類はすべてドイツ語または英語で作成すること。

### DAAD ポータル上での提出書類 (独文または英文)

- 1) 申請書：DAAD ポータルに登録し、ダウンロードして作成する。ポータルの操作は <https://www.daad.jp/ja/find-funding/portal-handbook/> を参照のこと。
- 2) 履歴書：空白の時期がないよう詳しく記載する。
- 3) 研究計画書・動機文 (書式自由、3 ページ以内)：留学の理由、留学中の計画および帰国後の計画を詳しく記載する。
- 4) 入学許可書、志望校についての証明書：
  - ドイツでの学位取得を目的とする場合：
    - 志望校報告書 (ドイツで修士号取得の場合のみ)：[所定用紙](#)は DAAD 東京事務所の HP よりダウンロード可 ([音楽専攻者の場合は提出の必要なし](#))
    - 入学許可書 (既にある場合のみ)。入学許可がまだ出ていない場合は、奨学金開始までに提出すること
    - 可能であればドイツの大学教授からの受入承諾書 ([音楽専攻者のみ](#))
  - ドイツでの学位取得を目的としない留学の場合：
    - ドイツの大学教授からの受入承諾書
- 5) 大学の全課程 (学部、修士など、在学中の課程も含む) の学業成績証明書
- 6) 大学の全課程 (学部、修士など) の在学、卒業、修了 (見込み) 証明書

7) 語学能力証明書：

- ドイツ語の場合：Goethe-Zertifikat、Test-DaF、または [DAAD 所定用紙](#) など。  
DAAD 所定用紙の場合、大学のドイツ語教師か認可された語学学校の教師に記入をしてもらうこと。
- 英語の場合：TOEFL、IELTS など。
- 原則的に過去2年以内に取得したものであること。独語・英語両方提出も可。

8) 提出作品のリスト：

- 音楽分野：
  - 曲目リスト（所定用紙、DAAD 東京事務所の HP よりダウンロード可）
- 造形美術・デザイン・映像/ 建築分野：
  - 作品の詳細情報（大きさ、作成日、作成場所など）を明記したリスト（※詳細は別紙注意書き参照）
  - 提出作品が応募者個人or共同制作によるものかの説明。共同研究作品、共同プロジェクトの場合は、応募者の担当部分が分かるようにすること。またその記述内容が正しいことを説明する申請書（建築応募者は[所定用紙](#)あり。  
DAAD東京事務所のHPよりダウンロード可）

9) その他の書類（ある場合のみ）：インターンシップや就労証明書など

郵送書類①（DAAD ドイツ本部宛）

- 1) 応募者の演奏等作品が録音、録画された媒体、作品、設計図など 1部：  
詳細については「音楽/造形美術・デザイン・映画/建築応募者のための注意書き」を参照。
- 2) **Deckblatt zur Bewerbung (Cover Sheet to Application)** を印刷したもの 1部：  
DAAD ポータルで応募申請後作成される **Bewerbungszusammenfassung (Application Summary)** の表紙
- 3) 推薦状 1通（独文または英文、所定用紙、書式は DAAD ポータル上で取得）：  
開封無効。封筒に入れてもらい、そのまま提出する。学力（芸術的能力）および人物について、応募者をよく知っている大学教員（専門の教師）1名に書いてもらう。推薦者のサインは手書きであること。（音楽/造形美術・デザイン・映画専攻者の場合は提出の必要なし）
- 4) 上記1)～3)を1部ずつ作成し、以下の宛先に送付する。  
Deutscher Akademischer Austauschdienst/German Academic Exchange Service  
Referat ST34 - Asien, Pazifik  
Kennedyallee 50, D-53175 Bonn, Germany  
Tel: +49 228 882-8792

郵送書類②（DAAD 東京事務所宛）

- 1) 和文申請書 1通（所定書式、DAAD 東京事務所の HP よりダウンロード可）
- 2) 応募書類一覧 (**Bewerbungszusammenfassung/ Application Summary**) 1部：  
DAAD のポータルで書類提出後、応募が受理されると、確認の通知と共に応募書類の一覧 (**Bewerbungszusammenfassung/ Application Summary**) が送られてくる。  
これを1部印刷したもの。
- 3) 上記1)～2)を1部ずつ作成し、以下の宛先に送付する。  
（※書類の持参は例外を除き不可とする）  
〒107-0052 東京都港区赤坂7-5-56 ドイツ文化会館1F  
ドイツ学術交流会（DAAD）東京事務所

Tel : (03) 3582-5962

**応募期限（郵送提出書類はすべて消印有効）**

建築：2019年9月30日

音楽：2019年10月15日

舞台芸術（演劇、演出、ダンス、振付け）：2019年10月31日

造形芸術（絵画、彫刻等）・デザイン・映画：2019年11月30日

**注 意：**

- ① 特に記述の無い場合、証明書類はすべてコピーで良い。合格者には最終決定後これらの証明書の原本提出を個別に依頼することがある。
- ② 開封無効の成績証明書等も開封してポータルからアップロードする。
- ③ 提出書類は、A4判で統一する。原本がA4判でない場合はA4判の大きさに折りたたみ、コピーはA4判でとること。両面印刷は禁止。
- ④ 提出書類に不備があった場合、応募は無効となる。
- ⑤ DAADのポータルは応募締め切り日の24時（中央ヨーロッパ標準時（MEZ））に閉鎖される。
- ⑥ 締め切り日後の書類提出は一切受け付けない。
- ⑦ 応募書類は返却されない。また、応募者のデータは応募手続きの処理に必要な限り、ドイツ連邦データ保護法とEU一般データ保護規則に則りDAADに保管される。
- ⑧ 書類については、DAAD東京事務所HPの「[よくある質問](#)」のコーナーも参照すること。
- ⑨ 本募集要項は独語・英語の原文を基にしたもので、一部内容を省略・補足している。必要があれば原文を参照すること。

**6. 選考：**

音楽・美術・建築学部卒業（または見込み）生のための留学奨学金は国内選考を行わず、ドイツの大学教授からなるボンのDAAD本部の専門委員会において、応募書類と提出された作品によって決定する。結果は翌年の3月末頃までにDAADポータルを通し本人に通知される。